資料２

第３回　千葉県立美術館アドバイザリー会議

千葉県立美術館の教育普及事業について

令和４年５月１１日（水）

千葉県立美術館の教育普及事業について

0. 教育普及事業、その他の普及課事業について

1. 教育普及事業について

1-(1) 教育普及事業の現状

1-(2) 教育普及事業の課題

1-(3) 教育普及事業の今後の展開

2. その他の普及課事業について

2-(1)-1 連携事業等の現状

2-(1)-2 連携事業等の今後の展開

2-(2)-1 広報事業の現状

2-(2)-2 広報事業の今後の展開

0.　教育普及事業、その他の普及課事業について

教育普及事業

- ワークショップ
  - 定期ワークショップ
  - 企画展ワークショップ
  - 地域連携、学校連携ワークショップ
- 実技講座
  - 陶芸、金工、ホリデーアート等
- 講演会等
  - 講演会
  - トークショー
- ICTの活用
  - デジタルミュージアム
  - おうちでアートを楽しもう

連携事業等

- 県内団体連携
  - 県展
  - 団体展
- ミュージアム・コンサート
- 地域連携
  - 千葉県移動美術館
  - 成田アート博覧会
  - など
- 博学連携
  - 学習キット貸出
  - ケンビーおもしろ創作・鑑賞教室
  - など
- その他
  - 研修事業
  - 友の会
  - ミュージアム・サポーター

広報事業

- 広告
  - 交通広告
  - 新聞広告
  - など
- ウェブ、SNS、刊行物等
  - ホームページ
  - メールマガジン
  - ツイッター
  - など

1-(1) 教育普及事業の現状

教育普及事業の令和3年度のスケジュール

県民の日ワークショップ

コロナにより中止

【日時】2021年6月12日 【費用】200円 【対象】どなたでも
【企画・協力】植草学園大学 森高研究室
【概要】千葉の魅力をスタンプで表現する

チーバくんのモビールをつくろう

県民の日事業として、オンラインで公開

【概要】
家庭で印刷して作れるチーバくんのモビールをホームページで公開。

夏休みワークショップ「100%ORANGEの印刷屋さん」

コロナにより中止

【日時】2021年8月7日 【費用】500円
【対象】小学3年生以上
【概要】
「100%ORANGE展」関連イベントとして開催。
家庭用印刷機でオリジナルグッズを制作。

100人ワークショップ

【日時】2021年11月13日 【費用】無料
【対象】県内中学校美術部
【企画・協力】
千葉大学教育学部 加藤研究室
【概要】
自然木を材料として、結び、組み上げてオブジェを作成する

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ワークショップ		こどもの日ワークショップ	~~県民の日スペシャルワークショップ~~		~~夏休みワークショップ~~	~~地域連携ワークショップ~~		100人ワークショップ	クリスマスワークショップ		スプリングワークショップ	
実技講座		~~実技講座 陶芸①~~		実技講座 陶芸②			~~実技講座 寧塩面~~	~~実技講座 金工~~	実技講座 コラグラフ	実技講座 篆刻		
教育普及展示									~~美術館とつくろう展~~	メッセージ・アンブレラ	アートメダル	
講演会等								企画展解説会		若手展トークショー		

【日時】2021年5月26～28日、6月2・10・11・24日
【費用】11,000円 【対象】一般
【概要】成形から加飾まで陶芸政策を学ぶ

コロナにより中止

実技講座 陶芸①

【日時】2021年11月27日14:00～
【参加費】無料
【概要】
漆芸家佐治ヒロシ氏が企画展展示作品を解説する

企画展「佐治賢使展」解説会

【日時】2022年冬
【入場料】無料
【概要】
館主催の実技講座、ワークショップなどの成果を紹介

コロナにより中止

美術館とつくろう展

【日時】2022年2月22日～3月21日
【入場料】無料
【連携】筑波大学芸術系研究室
【概要】
TAMP（つくばアートメダルプロジェクト）との協力展示
会期中ワークショップを開催

アートメダル

1-(1) 教育普及事業の現状

ワークショップ

企画展関連や定期開催のワークショップに加え、地域企業や学校等と連携したワークショップを年間約7～8回開催

こどもの日ワークショップ

(1)つなげてのばしてー紙の棒をつなげてあそぼう！ー

【場所】第6展示室
【申込】当日受付・先着順
【対象】どなたでも
【定員】100名
【料金】200円（保険料・材料費込）

(2)布でつくる小さな絵本ーフェルトとはさみで絵本をつくろうー

【場所】第2アトリエ
【申込】事前申込み
【対象】幼児から小学生
【定員】15名
【料金】500円（保険料・材料費込）

県民の日ワークショップ

コロナにより中止

ぺったんこアートー型を使ってスタンピングであそぼう！ー

【申込】当日受付・先着順
【対象】どなたでも
【定員】100名
【料金】200円（保険料・材料費込）

100%ORANGE展
関連ワークショップ

夏休みワークショップ

コロナにより中止

100%ORANGEの印刷屋さんーアーティストとオリジナルグッズをつくろうー

【申込】事前申込み
【対象】小学3年生以上
【定員】15名
【料金】500円（保険料・材料費込）

地域連携ワークショップ

コロナにより中止

夢のモノレールをつくろう！ー自分だけのモノレールをデザインしようー

【場所】千葉都市モノレール株式会社
【申込】事前申込み
【対象】小学生の親子
【定員】10組
【料金】1,500円（保険料・材料費込）

学校連携ワークショップ

100人ワークショップ

【場所】第7展示室前中庭
【申込】事前申込み
【対象】県内中学校美術部
【定員】100名
【料金】無料

クリスマスワークショップ

冬のおうち時間を楽しもうー身近なものは大へんし～んー
【申込】事前申込み
【対象】幼児から小学生
【定員】15名
【料金】500円（保険料・材料費込）

スプリングワークショップ

春を見つけようー万華鏡の世界を楽しむー
【申込】事前申込み
【対象】幼児から小学生
【定員】15名
【料金】500円（保険料・材料費込）

1-(1) 教育普及事業の現状

実技講座

現役作家など専門講師を招き、複数回の参加で修了する実技講座を年間約6講座開催

陶芸（1）－呉須で施す加飾を学ぼう－

コロナにより中止

【場所】第2アトリエ
【回数】全7回
【講師】水谷俊雄氏
【定員】15名
【費用】11,000円

金工（鍛金）－銅板を叩いてカップを作る－

コロナにより中止

【場所】第2アトリエ
【回数】全7回
【講師】平山記通氏
【定員】15名
【費用】14,000円

陶芸（2）－注器の成形と加飾を学ぼう－

【場所】第2アトリエ
【回数】全7回
【講師】水谷俊雄氏
【定員】15名
【費用】11,000円

ホリデーアート　コラグラフ　－アルミホイルで版画を作る－

【場所】第2アトリエ
【回数】全2回
【講師】上田靖之氏
【定員】15名
【費用】5,500円

ホリデーアート　蜜蝋画　－蜜蝋で不思議な抽象画を描く－

コロナにより中止

【場所】第2アトリエ
【回数】全2回
【講師】上田靖之氏
【定員】15名
【費用】5,500円

篆刻　－オリジナルの雅印を作ろう－

【場所】第2アトリエ
【回数】全4回
【講師】和中簡堂氏
【定員】15名
【費用】10,000円

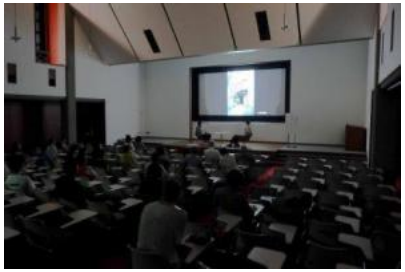
実技講座を修了した参加者と指導講師の作品を展示する「美術館とつくろう展」を開催
同時に美術館の普及事業を紹介

1-(1) 教育普及事業の現状

講演会

企画展で取り上げた作家によるトークショーや、作品解説など企画展にあわせたテーマでの講演会を開催
団体展開催団体主催の講演会も開催

令和3年度　山本大貴展　クロストークの様子


令和元年度　志村信裕展　アーティスト・トークの様子

ICTの活用

HP上で美術館のコレクションを、テーマに沿って紹介する「デジタルミュージアム」の他、
令和2年度からはコロナ禍でのおうち時間の充実を図るコンテンツとして「おうちでアートを楽しもう」を開始

おうちでアートを楽しもう

Ch_AIRの動画

富取風堂～色彩の追及～

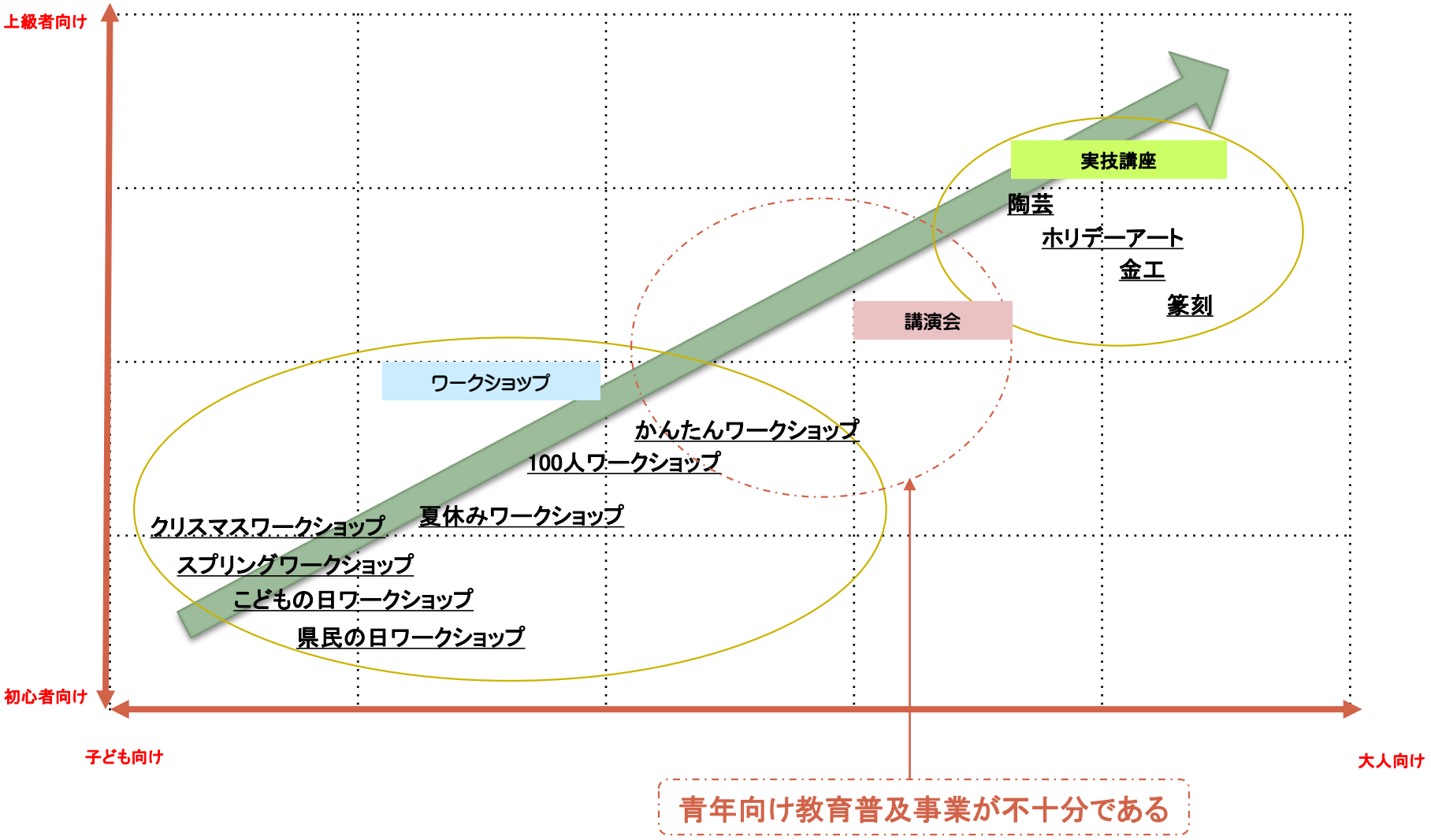
デジタルミュージアム

デジタルミュージアムトップページ

パリの浅井忠

香取秀真と津田信夫

1-(2) 教育普及事業の課題



1–(3) 教育普及事業の今後の展開

多様な背景の人々を対象とした教育普及プログラムを展開するために

課題

- 青年向け教育普及事業が不十分である
- ICTを充分に活用できていない

今後の展開

- あらゆる世代を対象とした教育普及プログラム、さらに障がい者を対象にしたプログラム等を構築し、全ての人に開かれた活動を目指す
- 「アーティストとオンライン対話鑑賞」やYouTubeを活用し、ICT事業を拡大する
- その他、鑑賞ワークシートの作成や、出版物の刊行、音声ガイドの導入により、教育普及事業を全体的に充実させる

さまざまな人が生涯を通じて参加できる教育普及プログラム

世代に合わせた普及事業
- 博学連携事業の実施
- 母子を対象としたプログラムの実施
- 子ども向けワークショップの実施
- 中高大学生や現役世代を対象としたプログラムの実施
- 認知症の方向けワークショップの実施

障がいのある人も一緒に参加できるワークショップ
- 視覚障がい者を対象とした「触れる」彫刻体験の実施
- 障がい者対象の特別鑑賞デーの実施

福祉的視点での展覧会の開催
- アクセシビリティやダイバーシティに関して理解を深める機会を提供する
- 視覚や聴覚に障がいのある人に向け、さまざまな知覚を通して体験、参加することが可能な展覧会を開催する。

教育普及展示の開催
- ワークショップ、実技講座等の成果を発表する展示を開催する
- アートに興味を持ってもらうための参加型展示として開催する
- 大学と連携し、教育普及展示を実施する

2-(1)-1　連携事業等の現状

県内美術団体連携

千葉県と県美術会が共催する県下最大の公募展「県展」をはじめ、年間約80の美術団体が展示を開催

令和3年度団体展スケジュール

月	4月				5月					6月					7月				8月					9月				10月				11月					12月		1月					2月			3月				
週	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4
4室				日本画四季展	表美展			群青会展			二科会千葉支部展	多摩美会展	写団モノクロ展	千葉一水会展	千葉県水彩会展		写真千葉県展【県】		千葉硯心会展	太学美術連盟展	新世紀展			千葉デザイン展【県】		県展【県】		教育芸術祭【県】	千葉現展		春秋書院展		高校文化祭（美術・工芸）【県】	高校文化祭（書）【県】		陶業会展		こども県展		キヤノンフォト展	富士百景写真展					千葉大美術展	小・中・高書初展	千葉県写真連盟展		翔洋展		書呈教育部展		幕張総合高校展
5室	日本水彩画展	千葉新協展	新構造展	東華書院展			墨の県展		千葉県書道協会展		二科会写真部展	千葉一陽展	水彩連盟展	千葉二紀展	習美会展	水墨画同好会展	太平洋展	三軌会展	千葉中美展			第一美術協会展		高校写真展【県】				平和を願う展	文化書道展				東方国際美術展	平成美術会展		日本童謡の書展				生涯大学校展	子ども造形展	書呈選抜展	千葉日報書道展	千葉県民写真展		書道芸術院展				松戸高校作品展
6室				美術館		仲間達展					二科会写真展		玄鳥書院展	伝統工芸千葉展	千葉県木彫会展		美術館	ハングル韓国展	ガリ版アート展【県】		医師会展	なの花書道展		千葉県写真展【県】				フォトミルフィーユ展	業美会展		創土会陶芸展		創造美術展	ほおじろ会		第70回県展記念展【県】		読売写真展				千葉大書道展									
7室			歩会彫刻展										美術館	水道週間展				特別支援学校展	ちばアート祭【県】		いてふ彫刻展							身体障害者展						千葉大学		第70回県展記念展【県】				千葉大学連携事業 2/3			筑波大学連携事業							

開催した団体展

中止した団体展

ミュージアムコンサート

地元オーケストラ千葉交響楽団や近隣高校吹奏楽部などのコンサートを定期的に開催

令和3年度サマーコンサートの様子

【日時】2021年7月23日11:00～／13:30～

【入場料】無料

【概要】千葉県立千葉女子高等学校オーケストラ部のアンサンブル演奏

2-(1)-1　連携事業等の現状

地域連携

- 千葉県移動美術館
- 成田アート博覧会　　成田小、成田中の児童生徒の作品を展示
- ちばモノレール祭り　　缶バッジ作成ワークショップを出店
- 千葉湊大漁まつり（千葉みなと活性化協議会主催）　　缶バッジ作成ワークショップを出店
- 絵葉書プレゼント（ポートパーク、駅からハイキング、千葉海浜交通など）

R1千葉湊大漁まつり　チラシ

博学連携

- 千葉市近隣美術館連絡会
- 学習支援キット貸出
- ケンビーおもしろ創作・鑑賞教室
- 千葉県立幕張総合高等学校美術館講座
- 中学生職場体験
- 高校生のための美術館セミナー
- 博物館実習
- 出張授業
- 公民館連携
- 大学連携
- ミュージアム・コンサート

ケンビーおもしろ創作・鑑賞教室

ワークシート「彫刻体験ツアーへようこそ！」

学習支援キット（5種）

複製画

ビルダーカード

アート・カード

バーチャル・ミュージアム

日本画素材BOX

2-(1)-1　連携事業等の現状

研修事業

- 教師のためのアート・ガイダンス
  県内の教員を対象に、学校における美術館利用の促進を図るため、体験研修を実施
- 千葉市中堅教諭等資質向上研修社会体験研修
  実地体験型社会体験研修として、3日間の研修を実施

教師のためのアート・ガイダンス

友の会

【会員数】 個人会員237名（令和2年3月時点）

- 千葉県立美術館友の会だより「しおさい」の発行
- 葉美会展の開催
- One Day Art Tripの実施
- 実技講座の開催
  ・絵画講座
  ・洋画講座
  ・水彩画講座
  ・日本画講座
  ・写真講座
- ミュージアムショップの運営

One Day Art Trip 2021

One Day Art Trip 2017

葉美会

ミュージアムショップ

ミュージアム・サポーター

【登録者数】 23名（令和元年度）

- 情報資料室の運営
- ワークショップのサポート
- 美術館ガイド

ワークショップ

情報資料室

2-(1)-2　連携事業等の今後の展開

地域連携を強化するために

課題

- 美術団体の数が多く、団体展にかかる負担が大きい
- 地域とのつながりが薄く、県民の館に対する愛着が少ない
- ボランティア（ミュージアム・サポーター）の活動の幅が狭い

今後の展開

- 団体展のバランスを見直す
- ミュージアム・パーク、アート・サイクリング等を通して「身近な憩いの場」としての美術館イメージを打ち出す
- ボランティアに対話型鑑賞等を担当してもらう

団体展

現状

・毎年9～10月に千葉県展を開催している
・年間を通じて、約80の県内美術団体が団体展を開催している
・団体展調整事務を普及課が担当しており、業務を圧迫している

今後の発展

・各団体との連携を深め、注目の作家を発掘する
・団体による体験教室の実施等をサポートする
・団体展調整事務を庶務課が担当し、業務のアウトソーシングを検討する

団体展のバランスを見直す

地域のアートの拠点になる

・ミュージアムバスの運行
・アート・サイクリングの実施
・近隣イベントへの参加・協力
・トリエンナーレ等の開催

ユニークベニューとしての活用

・第７展示室やアトリエ棟、屋外空間の有効活用、県民への貸出

館外と積極的に連携し、地域の活性化に寄与する

友の会・ボランティアとの協力

・地域の人々に対話型鑑賞等のボランティアスタッフとして活躍してもらう

ポートパーク等周辺施設とコラボレーションする

・千葉みなと地区をアートで活性化させる
・近隣施設との相互割引の実施
・駅からの歩道をタイル等で装飾する

新たに「地域連携課」を新設し、連携事業の充実に注力する

2-(2)-1　広報事業の現状

広告

交通広告	○	JR千葉駅、JR千葉みなと駅など各2～4週間ずつ
新聞広告	○	朝日新聞（火曜アート面 5段企画6館割り モノクロ）など
雑誌広告	×	早い段階での打診が必要であり、実施できていない
ウェブ広告	○	令和3年度から広報活性化に伴い実施
SNS広告	×	
その他	△	令和2年度ロッカクアヤコ展でペリエ千葉と協力し、バナー掲示

Internet Museum広告
（R3山本大貴展）

ペリエ千葉　特大バナー
（R2ロッカクアヤコ展）

ペリエ千葉　コラボ企画
（R2ロッカクアヤコ展）

ウェブ、SNS、刊行物等による情報発信

ホームページ	○	随時、展覧会、ワークショップなどの情報を掲載
メールマガジン	○	月1回程度、「県美メールマガジン」を配信
ツイッター	○	随時、展覧会やワークショップ、季節の話題などを発信
フェイスブック	×	
インスタグラム	×	
ユーチューブ	○	令和2年度開設、展覧会紹介動画やイベント動画を公開
刊行物	○	年報、館報、事業案内

ツイッター　トップ画面

YouTube（R2大相撲展）

2-(2)-2　広報事業の今後の展開

魅力を積極的に発信するために

課題

- 広報専門職員がおらず、展覧会の内容に合わせた広報を展開していない
- SNS等の媒体を有効活用できていない
- 単年度会計による準備期間不足により、雑誌広告等、早い段階で準備が必要な広告を打ちづらい

今後の展開

- 民間企業等で広報経験のある広報専門職員を採用し、展覧会の内容に即した広報展開を図る
- 新聞広告、交通広告のほかに、雑誌広告やSNS広告を強化する
- 公式インスタグラムを開設し、イメージによる魅力発信を図る
- 「美術鑑賞のすすめ」、「美術館建築紹介」等の動画を作成し、YouTube等で公開することで、美術館自体の魅力を発信する

～アメニティ部分からの魅力発信アプローチ～

ヴィジュアル・アイデンティティーによるブランディング

・ロゴマークの制定
・館内のサインの統一
・デザイナーによる監視員制服のデザイン

ユニバーサル・ミュージアムの構築

・バリアフリー化
・多言語対応
・各種設備の整備

レストラン

・魅力的な運営が可能な事業者の選定
・展覧会等とのコラボメニューの展開
・インテリア、カトラリーのデザイナーによるデザイン
・レストランへ直接通じる動線の確保

ミュージアムショップ

・魅力的な運営が可能な事業者の選定
・スペースの増設
・特設ショップの設置
・オリジナルグッズの作成
・県内企業とのコラボ
・グッズ通販

情報資料室

・スペースの増設
・司書の配置
・検索機の設置
・展覧会毎の小企画の実施